



# 大学生生活と情報倫理

慶應義塾 Information Technology Center (ITC)

(出典:2012年度 商学部新入生ガイダンス資料より抜粋、全学部向けに一部修正)





# アカウントの管理

- 塾内の設備・サービスの利用には「**アカウント**」が必要
  - アカウント名(ユーザ名, IDと同義), パスワード
- アカウント名, パスワードがあれば・・・
  - 世界中のどこからでも利用者に成りすますことができる
- **パスワード設定時の注意**
  - 8文字以上で「**大文字, 小文字, 数字, 記号**」の2種類以上を混ぜる
  - 定期的に別のパスワードへ変更する

## 悪いパスワード

- ・ アカウント名と同じ
- ・ 自分や家族の誕生日/電話番号
- ・ 辞書に載っている単語のみ
- ・ 5文字以下
- ・ 数字, 英字のみ
- ・ **つまり・・・悪い人が試す回数が少なくて済むもの**

## 良いパスワード

- ・ 仮に他人が見ても意味が分からないもの
- ・ 8文字以上, 複数の文字種別
- ・ 試行回数が多いもの
- ・ 例
  - ・ p9DjIO9r, aTx-2p9b
- ・ **つまり, 悪いパスワードの反対**



- ・ **パスワードは他人に伝えたりせず, 厳重に管理すること**
- ・ **簡単なパスワードを設定しないこと**

# ネット社会の正しい知識, ルールとマナー



皆さんの時代は, どのような環境でもパソコンとインターネットを使いこなす力が必要

- 著作権遵守
- インターネット利用時の注意
- セキュリティ対策

最低限の  
知識と守るべきこと



正しい知識, ルールとマナーが重要

# 著作権とは



- 著作権とは著作物を作った人(著作者)がその作品の使い方を決めることができる権利
- 著作者に無断で複製・貸与・公衆送信などすることは法律で禁止されている
  - 著作権を侵害すると最高で「10年以下の懲役ならびに1,000万円以下の罰金」という非常に重い刑罰が科せられる



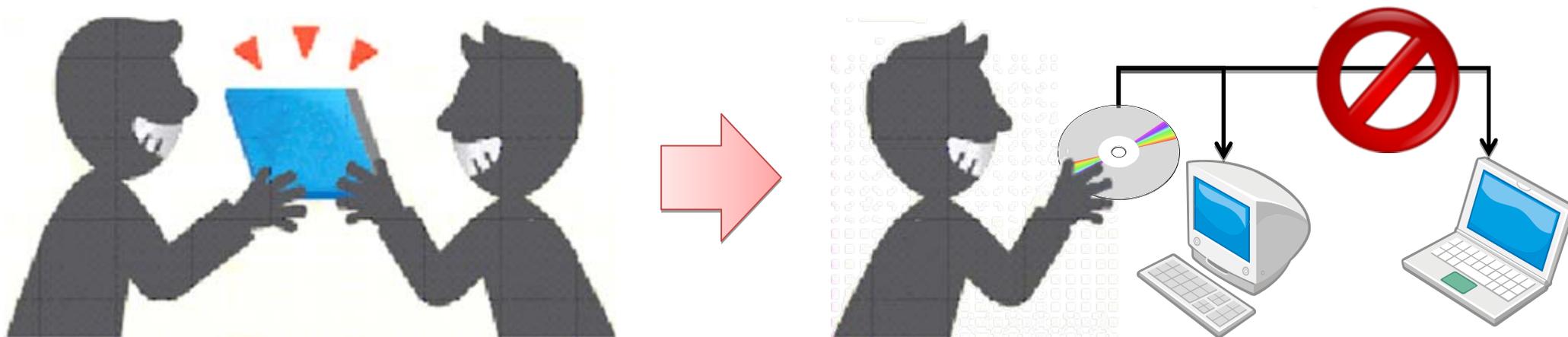
著作権法違反で重い刑罰

あなたの人生を台無しにするのはもちろん、慶應義塾の社会的信用へのダメージも計りしれない！

# 不正利用/コピー



- 友人が購入したソフトウェア・映画DVD・音楽CD・書籍をコピーするのは違法！
  - 現物の貸与は良いがコピーはダメ！
- 多くの有償ソフトウェアは、複数台のパソコンに対するインストールを禁止している



- ・不正なソフトウェアのコピーやインストールは行わず、アカデミック版の購入やITCが提供しているものを積極的に利用すること
- ・映画DVD・音楽CD・書籍は自身で購入すること

# 音楽・動画のダウンロード/アップロード



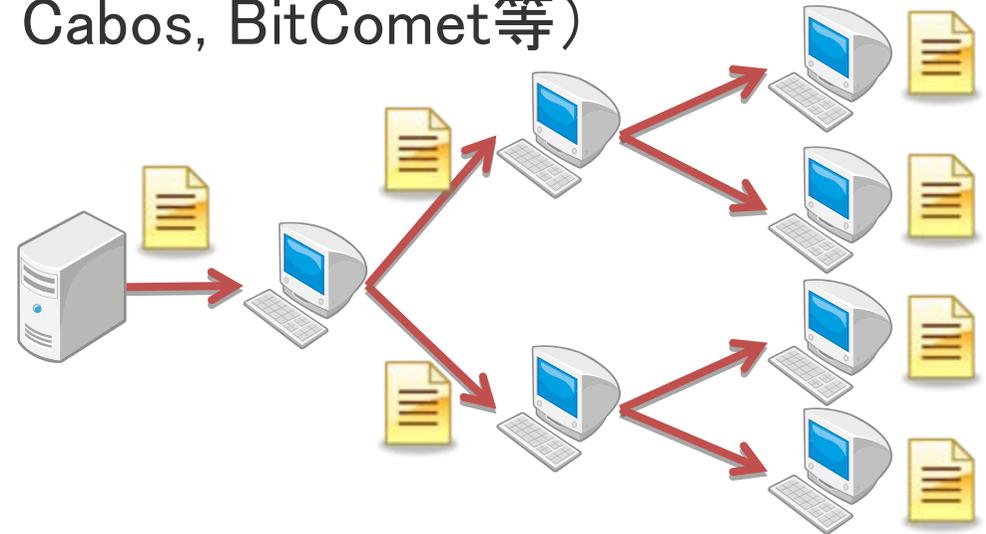
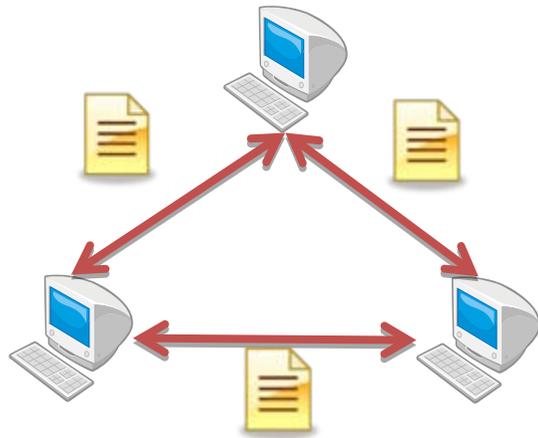
著作者に無断で音楽・動画をダウンロード/  
アップロードすることは違法！

- 著作者の許可なくアップロードすることは違法
- Webサイト上に不正に公開されているものをダウンロードした場合も、**ファイル共有ソフトウェア**を用いた場合も違法！
  - 2010年1月1日より、ダウンロードも違法に！
  - パソコンを購入した経緯によっては、初めから**ファイル共有ソフトウェア**がインストールされているケースもあるので、注意すること

# ファイル共有ソフトウェアとは



- インターネットを通じてファイルを不特定多数で共有することを目的としたソフトウェア (Winny, LimeWire, Cabos, BitComet等)



- 著作者の許可なく、音楽や動画を第三者がダウンロード可能な状態に置くことは重大な犯罪行為 (公衆送信)
- ファイル共有ソフトウェアは、あなたがダウンロードしたファイルを自動的に他人がダウンロード可能な状態にする
  - あなたが配信していることになる→加害者になる
  - ウィルスに感染する可能性も高くなる
  - 特に義塾ネットワーク内では禁止、監視もしている
    - 研究用途の場合のみ、別途申請すれば使用可

# 他人が作成した情報のコピー



- 大学ではレポートの提出を求められることが多い
  - 近年は手書きで作成することは珍しく、パソコンを使う
    - 友人や先輩のレポートをコピーするのは、**もちろんダメ!**
- Webの情報から一部を引用する場合
  - **引用**は著作権法で認められている
  - **ただし、出典を必ず明記すること**
  - 授業で指定がない限り、引用のみで完結させず、自身の考えを反映した内容にすること



Webの情報や他人のレポートを丸写ししたり、出典を明記しない場合、**カンニング**と見なされ、**処分の対象に!**

# インターネット利用時の注意



- 犯罪の被害者や加害者にならないために
  - アカウント名, パスワードの管理
  - コミュニケーションサービスと個人情報の管理
  - オンラインショッピングとフィッシング

# コミュニケーションサービスと個人情報の管理



- ブログやTwitter, Facebook, mixiなどはコミュニケーションや情報発信に欠かせないサービス
  - 全世界の不特定多数の人間が、あなたの記事やつぶやきを見る
  - 個人を特定され、迷惑メール、誹謗中傷やストーカーの被害に遭う可能性
    - 本名, 住所, 電話番号, メールアドレス, 所属する団体名など
    - Facebookは個人的な情報を多く載せることが求められるため特に注意



・被害者にならないため、不用意に個人情報を記載しない  
・加害者にならないため、他人の個人情報や誹謗中傷するよ  
うな内容は記述しない

# オンラインショッピング, オークション



- 自宅で買い物ができる→非常に便利！

しかし・・・

- 薬物など違法な商品の売買
- 詐欺や事件
- **フィッシング詐欺**



- ・顔の見えない相手から購入するということを忘れないこと
- ・商品が合法であるか, 留意すること
- ・本当に相手を信用できるのか, よく考えること

# フィッシング詐欺



## ■ フィッシング詐欺とは

- 迷惑メールやWEBサイトから巧みに利用者を誘導し、個人情報や銀行・クレジットカードの**アカウント名・パスワード**を盗み取る
  - 第三者が被害者になります
  - 銀行の口座から勝手に預金を引き出す



## ■ 具体例

- クレジットカード会社から受け取った、  
「至急パスワードを変更してください！」

というタイトルのメールに記述されているリンク先を閲覧し、パスワードを入力した...

- デザインは似ているが、実はURLが少し違う**偽物のサイトだった!**  
<http://www.keio-bank.co.jp> → <http://www.keio-bonk.co.jp>



**セキュリティ対策**を徹底し、怪しいHPやメールに記載されたURLはむやみに閲覧(クリック)しないこと

# セキュリティ対策



## ■ ウイルス

- 何らかの悪さをするプログラム
  - データの破壊, 個人情報の収集など
- 主な感染経路
  - 不正なWEBサイト
  - メールの添付ファイル
  - USBメモリ



## ■ セキュリティ対策ソフト

- ウイルスやフィッシング詐欺を検知し, 未然に防ぐソフト
- keio.jpのサイトからセキュリティ対策ソフト(ESET)を入手可能  
(一人1台まで)



個人PCへ必ずセキュリティ対策ソフトを導入すること

# スマートフォン, USBメモリ



## ■ スマートフォン

- 従来の携帯電話に比べてPCに近く, 色々なことができる
  - 個人情報の宝庫
  - 第三者の不正な操作や紛失に注意
- 不正改造
  - ウイルスに感染, 個人情報の流失, 第三者による不正利用



改造はダメ!

## ■ USBメモリは大容量かつ低価格

- 多くの在学生在がレポートや名簿を保存している  
(※壊れることもあるので, バックアップを取ること!)



## ■ スマートフォン, USBメモリ, ノートPCは個人情報の宝庫!

- 特にサークルの名簿といった重要なファイルの管理には注意すること



・ 第三者による操作や紛失に注意すること



- 「やりたいこと」に沿ったアカウントを取得し、大学の設備やサービスを大いに活用すること
- パソコンの使い方はもちろん、著作権など正しい知識を習得する
- インターネットを使う上でのルールとマナーを守る
- セキュリティ対策を講じる
  - 他人にも迷惑を掛ける可能性あることを理解する



- ・大学生からは自己責任が問われる！
- ・インターネットやPCについてはもちろん、他の場面でも責任ある行動を！

- PC, ネットワーク, アカウントについて質問がある場合は最寄りのITCへ
  - <http://www.itc.keio.ac.jp/>



- IT ( Information Technology )
  - 情報技術, コンピュータやネットワークに関する技術
- アカウント
  - コンピュータやネットワークを利用できる権利や利用するためのアカウント名(ユーザ名, IDともよばれる), パスワードのセット
- HP (Home Page) , Webサイト
  - インターネットで閲覧できるページ
- 個人HP
  - インターネット上に個人で公開するHP(keio.jpで利用可)
- URL
  - インターネット上のWebサイトのアドレス(住所) 例: <http://www.keio.ac.jp/>



- 無線LAN
  - ケーブルが不要な無線通信でデータの送受信を行うネットワークの方式。近年発売されているノートPCやスマートフォンには標準で利用できる
- オンラインショッピング/オークション
  - インターネットを用いて商品の購入や出品ができるサービス
  - Amazon, Yahooオークションなどが代表例
- ブログ (blog)
  - 個人や数人のグループ、企業がインターネット上で日々更新する日記のようなWebサイトの総称
- SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス)
  - 人と人とのつながりを促進・サポートするWebサイト。記述した記事を互いに公開することで、出身校や居住地、趣味、友人などコミュニティ単位で人間関係の構築を支える
  - Twitter, Facebook, mixiなどが代表例